

2018 年度 小委員会活動成果報告

(2019 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	鋼構造素材小委員会		主 査 名：見波 進 就任年月：2018 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼構造運営委員会)		委員長名：塩原 等 主 査 名：井戸田秀樹
設 置 期 間	2018 年 4 月 ～ 2022 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>構造用鋼材の特性について整理し、設計や施工規準等の策定に資することを目的とし、また、構造用鋼材のデータベースの充実と継続的な運用を行う。</p> <p>初年度：最終成果物のイメージも含め活動方針の策定。構造用鋼材の機械的性質・化学成分に関するデータベースの運用方法の検討。</p> <p>2 年度：鋼材データベースの運用及び鋼材に関する調査・研究実施</p> <p>3 年度：鋼材データベースの運用及び鋼材に関する調査・研究実施</p> <p>4 年度：研究調査結果の取りまとめ並びに報告書等成果物の作成</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	<p>主査：見波 進 (東京電機大学)</p> <p>幹事：下川弘海 (JFEスチール)</p> <p>委員：佐藤篤司 (名古屋工業大学), 佐藤浩幸 (巴コーポレーション), 多賀雅泰 (清水建設), 中込忠男 (信州大学), 成原弘之 (大成建設), 西澤淳 (角藤), 服部和徳 (ベターリビング), 増田克敏 (中部鋼鉄), 松本由香 (横浜国立大学), 山田丈富 (千葉工業大学), 酒井恒幸 (清水建設)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)	<p>鑄鉄検討 WG：球状黒鉛鑄鉄を中心に構造用素材としての力学特性を把握するための基礎資料の収集を行い、設計方法に関する検討ととりまとめを行う。</p>		
2018年度予算	340,000 円	<p>ホームページ公開の有無：有</p> <p>委員会 HP アドレス：http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s41/</p>	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料を除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>1. 構造用鋼材の機械的性質・化学成分に関するデータベースを委員会ホームページで公開運用を継続中。</p> <p>2. 鋼材に関するハンドブック的な資料刊行物の具体的内容の精査を項目毎に検討を行った。</p>
委員会活動の問題点 ・課題	1. 原稿の作成に遅れが生じている。